

四万十市文化祭参加事業

秋水と為松公園史跡めぐり

為松公園は大逆事件と同じ頃の明治40年代、当時の中村町長藤倉忠吉が一條家時代の山城為松城の遺構が残る古城山頂一帯を町民憩いの場とすべく公園化に着手したものです。昭和48年、幡多郷土資料館（現博物館）が落成。公園内には秋水絶筆碑などたくさんの郷土先人の記念碑があります。

日時 11月10日（日） 13時～15時

集合場所 四万十市立文化センター前

参加費 無料

コース（すべて徒歩）

木戸明顕彰碑（公園階段入口） — 三の丸 — 高浜年尾句碑 —
樋口真吉顕彰碑 — 南海地震記念碑 — 兼松林檎郎顕彰碑 —
土塁 — 郷土博物館（秋水展示） — 幸徳秋水絶筆碑 — 為松城
本丸 — 上林暁句碑 — 堀切 — 藤倉忠吉顕彰碑 — （希望者
は正福寺秋水墓まで案内します）

主催、問合せ先 幸徳秋水を顕彰する会

田中全 090・6827・9129

